

秋山さんへの質問！

個人的なやつ🕒

秋山さんの
1日の時間割リ
が知りたいです

5:50 起床
9:10 出勤
18:00 退社
19:30 帰宅
21:00 就寝

目的機能のナゾ...

目的機能とは
何なのか
要求とは
異なるものなのか

機能(人の役に
立つために作り出し
働きの)の目的を
表すこと。

目的=市場条件
目的機能=製品の
- アプリケーション
- 開発環境で
動作すること

HAYST法のメリットと
事例

HAYST法
が得意な
ジャンル

Web系でも
取り入れる
メリットは
ありますか？

組み込み系での
HAYST法活用
事例・メリット・
課題

建設業の積算ソフトの
受入れテストで
HAYST法を取り入れる
メリットはありますか？

ソフトウェアだけ
でなく、ハードウェア
評価への応用
への留意点、とは？

1人の現場での
HAYST法は
有用でしょうか？

開発サイクルが短い
(2~4週間程度)状況で
HAYST法を取り入れた
メリットはありますか？
また、デメリットはありますか？
など、指針がありましたら
ご教示ください。

得意なジャンル
・ルールベースで
自動化プログラミング
・研究とか
・数値計算とか

時間的余裕が
少ない
プロジェクト

「こんなHAYST法
は嫌だ。どんな
HAYST法？」
失敗事例と
その理由を知りたい

大喜利

HAYST法が不得意なところ
と事例

HAYST法
が不得意な
ジャンル

複合機の商品
保証業務で
大変だったこと
失敗した事例を
教えてください

テスト全般

効果効率的に
探索的テストを行いたい
いい方法はありませんか？

詳細仕様書に書かれて
いない部分をどうやって
見分け、テストに入れ
ばよいでしょうか？

機械学習、AIを
使ったシステム開
発における
テストの事例や
参考資料を教えてください

テストを行う時間に
制限をかけないと
無限なくテストを
行ってしまう。
テストの止め時を
教えてください。

テストは1日
5時間以内
"マウスとキーボード"

プロセス・マネジメント

テスト上流工程
の作業プロセス
の確立

要件決定遅れ
によるテスト設計
工程以降の
スケジュール圧迫

工数・
スケジュール
管理

FIXされてない
仕様書に基づき
テスト設計する

テスト後半に
重大な不具合が
見つかる

開発遅延による
テストの開始遅延。
でもスケジュールは
変わらない。

テストの見積り
工数が多いと
指摘される

テスト実行と
平行で設計
もする

アジャイルで
今までのテスト開発
プロセスを行うと
重すぎる

根拠を示す? →
(過去案件の実績
バグ件数)

知識

テストがどうい
うものか、
まだ理解が
深くない

開発の知識が
あまりない

テスト自動化の
簡単な勉強方法

四の五の言わず
に自動化
してしまう。

GUIの
自動化から入ると
やりやすいです。

リリカル

育ち方・なめ方

社内の人(特に上層)
にテスト設計を
広められない

テスト設計の
過程や思いなど
E.どの様に
表現すれば
いいの?

同じチームの
テストエンジニアの
意識や
スキルレベルが
低い

テストレベル
の認識が
甘い。

テストでは何をすべき
なのかわかる
↓
やるべきが決まる
↓
どうすれば完了なのか
がわかる
↓
この流れを腹痛おしい
と感じさせるには?

テスト観点に
対する皆の
共通認識を
合わせるのが
難しい

みんなの困りごと



テストのやり方

テストの網羅性を確保するため
どのような手法を取るかで開発の
度に悩む

テスト設計時に
テスト観点を
出しきれていない
気がする

制約条件が数多く
ある中で、何を根拠に
テスト技法を採用する
かわからない

テスト漏れにより
不具合が発生する

メトリクスに弱く、
どういったメトリクスを
取っていけば良いか
わからない。

テストケースを
作る方法が
わからない

条件や設定が
多く、どこを
組み合わせるべきか
命令がない

テストの意図を
書いてリスト
ドキュメントが
見にくく、見
やすくしたい

多忙がいと
テスト意図が
書かれなくなってしまう

テスト仕様書の

カスタマイズが
HARST法が
使える不安

あ、て、
それを少しは
書いておけばいい

どこまでテストすれば

十分なのか... (sad face icon)

品質確保に十分
なテストを行っている
この説明がうまく
出来ない

テスト内容の
妥当性が
検証できない

テスト項目数が
妥当であるか
判断できない

テスト項目数の
妥当性

観点漏れ・
観点過多の
バランス調整

各フェーズでの
品質レベルの
妥当性

バグ起票の
粒度

「テストの完了条件」
テストで出たバグを
全件修正すること
という状況から
脱却したい



環境問題

テスト実行時に
環境が
整わない
(ネットワーク、キガイ)

検証端末
(スマホなど)の
不足